

- システムの概要 -



## 1 補助事業の概要

### (1) 事業目的及び実施内容

5G を活用した 4K 映像のリアルタイム配信および AI による人検出システムの開発に関わる設計、ハードウェア調達、実証実験、事業計画の作成。

### (2) 開発した製品・サービスの概要

- ・対象の工場に 4K カメラを設置し、工場内の監視を実施。また、その映像を 5G 回線を利用し、配信することで遠隔地(管理棟)でのリアルタイムモニタリングを可能にし、工場内の事件事故、故障の予知保全を実現。
- ・また 4K カメラで取得された映像データは一定期間保存しておくことで、万が一事件事故、故障が発生した際にその原因究明、改善に活用する。
- ・本サービスに弊社画像認識 AI の組み込みを検討することで、工場内の作業員の動線、作業時間、作業内容監視や特定の機器の稼働状況の自動モニタリングサービスを付加価値として提供を検討。

### (3) 5G の活用ポイント

4K カメラのリアルタイム配信に関して、技術的に開発は進んでいるものの、商用利用の実績は現時点非常に少ない。その課題背景の一つとして、4K 映像はデータ容量が従来のもと比較して非常に多く、これまでの回線だと配信速度という観点で商用利用する上での要件に満たせなかった。今回のサービスは 4G 回線での配信も可能であるが、

5G と比較して遅延/途切れが発生する等の問題も見受けられた。5G の高速大容量/低遅延という利点は、今回のサービスの付加価値となる。

## 2 今後の事業化に向けた取り組みについて（事業化スケジュールや活動方針等）

- 本サービスのターゲットは工場を有する全製造業とし、弊社既存のユーザー企業、パートナー企業含め製造業（工場を有している企業）が多く、既存の事業とのシナジー性も見込めると考える。（現在弊社リード案件数は120以上）
- 他社との差別化観点は、4K×5G×AI の商用利用の先駆者としてのマーケット認知の獲得、また、弊社既存事業のモットーである「はやい、やすい、巧い」とし、価格メリット第一、導入が手軽にできるという点を訴求していく所存である。
- R4年4月1日より本サービスの展開およびプレスリリースを実施し、提供開始を実施する。R4年度中の成約目標件数を5件とする。